

基礎医学委員会 形態・細胞生物医科学分科会（第26期・第1回）議事録

日時：令和6年10月24日（木）9:30－10:30

場所：オンライン会議

出席者：渡辺、門松、後藤、近藤、澤本、高橋、内匠、武川、仲嶋、望月、大和田、寺田、萩原
（欠席者：岡部、河田、西、米田）

議題

（1）委員長の選出

互選により、渡辺雅彦を委員長に選出した。

（2）副委員長、幹事の選出

委員長の推薦を受けて審議を行い、仲嶋一範を副委員長、澤本和延および武川睦寛を幹事に選出した。

（3）第26期の分科会活動について

今期の本分科会の活動方針について議論した。その結果、高校生や高校理科教員を対象として生命科学の楽しさを伝える形態科学シンポジウムを、今期も継続して行うことを確認した。

篤志献体を用いた外科手術手技修練などへの臨床応用と社会貢献が進む状況について、本分科会から社会に向けた発信を検討してはどうかとの意見が出された。

（6）第14回形態科学シンポジウムの開催について

基礎生物学委員会細胞生物学分科会と合同で、これまで東京大学（2007年、2014年）、京都大学（2008年、2013年）、九州大学（2009年、2015年）、北海道大学（2010年、2019年）、大阪大学（2011年、2016年）、慶應義塾大学（2021年）、名古屋市立大学（2023年）において形態科学シンポジウムを開催してきた。今期においても、高校生を対象とした生命科学の面白さを伝えるシンポジウムを、武川委員を世話人として来年夏の開催に向け準備を進めることが承認された。

（7）その他

今月開催された第192回学術会議総会資料に基づき、日本学術会議の在り方および会員選考に関する、有識者懇談会と学術会議における検討状況について委員長から説明が行われた。